地域防災連続セミ

しなやかなまち福知山を目指してへ

知山公立大学からの支援活動から~

第10回のセミナーでは、能登半島地震から1年となる今、これまで福知山公立大学が被災地に行ってきた 支援活動「被災地のリレー」を振り返りながら、これからの復旧・復興支援について一緒に考えてみませんか

^{令和7年}3月7日(金) 18:00~19:30

※18時から18時30分には、同時開催中の能登半島地震支援活動の写真展 について、学生・教員からギャラリートーク(展示解説ツアー)を実施します。

所

市民交流プラザふくちやま アトリエ(4階)

20名 **当日参加可。 できるかぎり下記二次元コードよりご登録下さい。

開 催

ファシリテーター

大門大朗(福知山公立大学地域経営学部准教授 博士(人間科学)

専門は社会心理学、グループ・ダイナミックス。被災地の人々が将来の被災地で支援者にな るという「被災地のリレー」について、東日本大震災被災地等で実践研究を行ってきた。能 登半島地震被災地にも頻回訪問し、福知山のみなさんとボランティア活動を行ってきた。

七福ふっこう隊(福知山公立大学 学生サークル団体)

2024年1月に発生した能登半島地震の災害ボランティアに参加した学生の意見をもとに、 福知山公立大学の学生から結成された団体。石川県七尾市でのサロン活動や、福知山市で 行われる報告会、ワークショップでの情報発信を通じて、被災者の潜在的なニーズに寄り 添ったケアを提供し、新たなボランティアの創出をめざしている。

(福知山公立大学STL助成金2024採択団体)



右記QRコードより申込フォーム にてお申込みください。

締切:令和7年2月28日(金)



概要:https://www.fukuchiyama.ac.jp/institutions/bosai/ 問合せ:地域防災研究センター ™ 0773-24-7100



※当日参加も可能です。直接会場へお越しください。

※手話通訳者、要約筆記者(難聴者だけでなく、高齢者、聴こえにくい人に内容を文字で伝える通訳)の派遣を希望される方は、2週間前までに上記QRコード内で申 込みいただくか、地域防災研究センターまで直接ご連絡ください。